

第1学年 国語科学習指導案

児童 1年3組 男15名 女15名
指導者 馬場 ひ と み

大きくなるようすにきをつけながら、

どうぶつの赤ちゃんずかんをつくろう

中心学習材「どうぶつの赤ちゃん」(光村図書1年下)

補助学習材「どうぶつの赤ちゃん③ゾウ」(ポプラ社)

〈育てたい主となる能力〉

◎時間的な順序や事柄の順序を考えながら内容の大体を読むこと。(読イ)

〈主となる言語活動〉

◎学習材や動物の赤ちゃんに関する本を読み、生まれたときの様子や成長の過程について図鑑にまとめる。

1 子どもと単元について

(1) 学習者観

子どもたちは、これまでに読むことの学習において、主語や述語に気を付けたり、挿し絵と文章を照らし合わせたりしながら内容を読み取る学習をしてきた。「いろいろなくちばし」の学習では、「問い」と「答え」という説明的文章の基本的な型を学習し、問いと答えに着目しながら文章を読むことに慣れることができた。また、生き物に関する本を並行読書し、「いろいろなくちばし」で読み取った文章構成を生かしてクイズを作ることができた。「じどう車くらべ」の学習では、問題提示文を受けて「しごと」と「つくり」を視点としてそれぞれの自動車について読み取る活動を行った。更に「じどう車ずかん」を作る活動では、並行読書をした本の中から題材にする乗り物を選び、「しごと」と「つくり」を視点として説明文を書くことができた。

日常的な読書活動では、読み聞かせや学級文庫の設置、ブックトラックを活用した並行読書や発展読書、お薦めの本の紹介等を通して、読書習慣の育成と読書意欲の喚起を図ってきた。読み聞かせの時間には目を輝かせて本の世界に浸っている子が多く、自分で読書をする際の集中力も高まってきている。また、日常的に友達同士でおもしろい本を紹介し合ったり気に入った本の続きを考えて書いたりしながら、本の世界を楽しむ姿が見られている。

これらの活動を通して、子どもたちは、挿し絵や写真を手掛かりにしながら文章を読むことに親しみ、内容を理解する力を高めてきている。

(2) 学習材観

中心学習材「どうぶつの赤ちゃん」は、ライオンとしましまの生まれたときの様子や成長の過程が対比的に書かれた学習材である。構成としては、第1段落に二つの問題提示文が示され、それに答えるような形で説明が展開されている。それぞれの動物について、生まれたときの様子は「大きさ」「目や耳の様子」「親と似ているか」を観点として、成長の過程は「歩く様子」「えさの内容」「えさのとり方」を観点として説明されている。また、時間的な経過を追ってそれぞれの動物の成長の過程が書かれており、時間的な順序や事柄の順序を考えながら読むことに適している。内容面では、ライオンとしましまの生まれたときの様子は驚くほど違っている。しかも、その様子は子どもたちがもっているイメージと異なるものである。子どもたちの新しい発見や驚きを取り上げながら、楽しく読み進められる学習材であると考えられる。

補助学習材「どうぶつの赤ちゃん③ゾウ」は、ゾウの成長の過程が時間的な経過を追って説明されている。中心学習材に比べて、成長の過程や家族との関わりなどが詳しく説明されており、情報量が格段に多い。中心学習材の学習の後、本学習材を活用して動物の成長の過程が描かれた長い文章を読むことで、「いつ」「どうなるか」に着目して文章全体を読む力を高めることができ、その後行う自分が選択した動物の赤ちゃんの図鑑作りにスムーズに取り組むことができると考える。

このように中心学習材と補助学習材を活用して学習することで、時間的な順序や事柄の順序を考えながら読む力をより高められるものとする。

(3) 学習指導観

指導に当たっては、以下の点に留意していく。

第1次では、クイズや読み聞かせを行いながらブックトラックの本を紹介し、本単元の学習に対する意欲の喚起を図る。また、読み聞かせの内容を確認しながら図鑑の作り方を紹介することで、単元の学習の見通しをもてるようにする。

第2次では、新しい発見や驚きを楽しみながら読み進められるようにする。そのために、叙述と挿し絵を照らし合わせたり動作化を取り入れたりしながらより深い内容理解を図る。

第3次では、自分で選んだ動物の赤ちゃん図鑑を作る前に、補助学習材「どうぶつの赤ちゃん③ゾウ」を通して、時間的な順序を考えながら読んで図鑑にまとめる力の活用と習得を図る。また、自分が選んだ動物の赤ちゃん図鑑作りでは、同じ本を選んだ3～4人でグループを作り、自分の読みを伝え合いながら協同で学習に取り組めるようにする。

第4次では、互いの図鑑を読み合い単元の学習を振り返ることで、身に付けた言葉の力を実感できるようにする。

《読書との関連》

本単元では、読書との関連を以下のように図っていく。

本単元では、読書カードに簡単な感想を記しながら、以下の並行読書に取り組む。単元のゴールの図鑑作りでは、時間的な経過に沿って分かりやすく成長の過程が書かれている「どうぶつの赤ちゃん⑧パンダ」「どうぶつの赤ちゃん ゴリラ」「どうぶつの赤ちゃん カンガルー」「どうぶつの赤ちゃん コアラ」の中から各自が1冊を選択し、身に付けた読み取りの技能を生かせるようにする。

【ブックトラックに用意した本】

番号	書名	作者	出版社
1	どうぶつの赤ちゃん⑩ペンギン	増井光子 監修	ポプラ社
2	どうぶつの赤ちゃん③ゾウ	増井光子 監修	ポプラ社
3	どうぶつの赤ちゃん⑧パンダ	増井光子 監修	ポプラ社
4	どうぶつの赤ちゃん ゴリラ	増井光子 監修	金の星社
5	どうぶつの赤ちゃん カンガルー	増井光子 監修	金の星社
6	どうぶつの赤ちゃん コアラ	増井光子 監修	金の星社
7	どうぶつの赤ちゃん ライオン	増井光子 監修	金の星社
8	どうぶつの赤ちゃん シマウマ	増井光子 監修	金の星社

(4) 教科等の学習や日常生活への活用例

- ・挿し絵と文章を照らし合わせながら、内容の大体を読む。(国語、算数、日常の読書活動)
- ・動植物について本で調べ、必要な情報をまとめる。(生活)

2 学習指導目標及び評価規準

	学習指導目標	評価規準
国語への関心・意欲・態度	◎動物の赤ちゃんに関心をもち、進んで読もうとする。	・動物の赤ちゃんに関心をもち、進んで図鑑作りに取り組んでいる。
読む能力	◎時間的な順序や事柄の順序を考えながら内容の大体を読み取ることができる。 (読イ) ○読み取ったことに対する自分の思いや考えをまとめることができる。 (読オ)	・時間的な順序や事柄の順序を考えながら、動物の赤ちゃんの成長の過程を読み取っている。 ・読み取ったことに対する自分の思いや考えを書きまとめている。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	○主語・述語の関係に注意することができる。 (イ(カ))	・主語と述語の関係に注意して、文章を読んでいる。

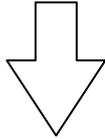
3 学習指導計画（全12時間）

【主な段階】

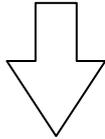
【主な学習活動】

【主な活用】

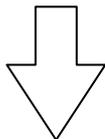
第1次
単元のねらいを知り、単元の学習の見通しをもつ。
(2時間)



第2次
中心学習材「どうぶつの赤ちゃん」を読み、図鑑にまとめる。
(4時間)



第3次
「どうぶつの赤ちゃんシリーズ」の本を読み、グループで読み取ったことを確かめながら図鑑にまとめる。
(5時間)



第4次
図鑑を読み合い、本単元の学習を振り返る。
(1時間)

- ① 「どうぶつの赤ちゃん⑩ペンギン」の読み聞かせを聞き、単元の学習の見通しをもつ。
- ② 「どうぶつの赤ちゃん」を読み、読みの課題をとらえる。

<評価>

- ① 興味をもって読み聞かせを聞き、学習の見通しをもとうとしている。《態度・発言》
- ② 問いの文に着目し、読みの課題をとらえている。《態度・サイドライン・発言》

- ③ ライオンの赤ちゃんの生まれたときの様子を読み取り図鑑にまとめる。
- ④ ライオンの赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめる。【ライオンの赤ちゃん図鑑完成】
- ⑤ しまうまの赤ちゃんの生まれたときの様子を読み取り図鑑にまとめる。
- ⑥ しまうまの赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめる。【しまうまの赤ちゃん図鑑完成】

<評価>

- ③⑤ 「大きさ」「目や耳の様子」「親と似ているか」に着目して生まれたときの様子を読み取っている。《発言・図鑑》
- ④⑥ 時間的な経過に沿って成長の過程を読み取っている。《発言・図鑑》

ライオンの赤ちゃん図鑑作りで時間的な経過に沿って読み取った知識・技能を活用して、しまうまの赤ちゃんの成長について図鑑にまとめる。

- ⑦ グループ学習の進め方を学ぶ。
- ⑧ ぞうの赤ちゃんの生まれたときの様子を読み取り図鑑にまとめる。
- ⑨ ぞうの赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめる。【ぞうの赤ちゃん図鑑完成】
- ⑩ 自分が選んだ動物の赤ちゃんの生まれたときの様子を読み取り図鑑にまとめる。
- ⑪ 自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめる。【自分が選んだ動物の赤ちゃん図鑑完成】(本時)

<評価>

- ⑦ 進め方のモデル文に慣れ、グループ学習の見通しをもとうとしている。《態度・発言》
- ⑧⑩ 「大きさ」「目や耳の様子」「親と似ているか」に着目して生まれたときの様子を読み取っている。《発言・図鑑》
- ⑨⑪ 時間的な経過に沿って成長の過程を読み取っている。《発言・図鑑》

ライオンやしまうまの赤ちゃん図鑑作りで時間的な経過に沿って読み取った知識・技能を活用して、ぞうの赤ちゃんの成長の過程について図鑑にまとめる。

ライオン・しまうま・ぞうの赤ちゃん図鑑作りで時間的な経過に沿って読み取った知識・技能を活用して、自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の過程について図鑑にまとめる。

- ⑫ 図鑑を読み合い、単元の学習を振り返る。

<評価>

- ⑫ 単元を通して学んだことや身に付けた力について振り返り、学習の成果を実感している。《発言・ワークシート》

4 本時の指導

(1) ねらい

時間的な経過に沿って、自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめることができる。

(2) 既習の知識・技能を活用する言語活動

前時までの学習では、時間的な経過に沿ってライオン・しまうま・ぞうの赤ちゃんの成長の過程を読み取って図鑑にまとめることができた。そこで学んだ読み取り方やまとめ方の知識・技能を生かし、自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の過程を読み取り図鑑にまとめる。

(3) 展開

段階	学習活動・学習内容	形態	指導上の留意点													
つかむ	1 本時の学習課題を確認する。 (2分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">じぶんがえらんだどうぶつの赤ちゃんの大きくなるようすをよみとって、ずかんをつくろう。</div>	全	○ライオンやしまうま、ぞうの成長の過程について、「いつ」「どうなるか」を視点として読み取ってきたことを想起させ、その技能を生かして自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長の過程を読み取ることを確認する。													
	2 本時の学習の仕方を確認する。 (3分)	全	○以下のことを確認し、見通しをもって活動できるようにする。 ・グループ学習の流れ。(音読→読み取りの確認→図鑑作り→感想交流) ・縦書きにする際、数字は漢数字に直して表記すること。 ・「いつ」「どうなるか」を書き終わったら、読み深めたことや感想を書くこと。													
自分が選んだ動物の赤ちゃんの成長について読み取	3 学習課題を解決する。 (1) 学習材を音読する。 (3分) (2) 大きくなる様子について、読み取ったことを確認する。 (5分) (3) 図鑑にまとめる。 (23分) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">成長の過程を読み取る視点 ・「いつ」 (時) ・「どうなるか」 (様子)</div>	個 グ 個	「では、グループ学習を始めましょう。」 ○グループの進行係は、「いつ」「どうなるか」に着目して印を付けながら個別に音読することを確認する。 ○グループで印を付けた叙述を確認し、それをもとに個別に図鑑作りを進める。 ○例えばパンダでは、以下の表現に着目して成長の過程をとらえられるようにする。													
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">いつ</th> <th style="width: 50%;">どうなるか</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～2しゅうか んほどたつと</td> <td>・白と黒のけがはえてきます。</td> </tr> <tr> <td>1か月ほどたつと</td> <td>・目が見えるようになり ます。</td> </tr> <tr> <td>4か月たつころには</td> <td>・よちよちとあるきだ します。 ・ふわふわのけもすっか りはえそろいます。</td> </tr> <tr> <td>6か月ほどで</td> <td>・すこしずつタケをたべ はじめます。</td> </tr> <tr> <td>8～9か月く らいになるまで</td> <td>・おかあさんのおちちも のみつづけます。</td> </tr> <tr> <td>1年はんほど たつと</td> <td>・おかあさんのもとをは なれてくらすようにな ります。</td> </tr> </tbody> </table>	いつ	どうなるか	1～2しゅうか んほどたつと	・白と黒のけがはえてきます。	1か月ほどたつと	・目が見えるようになり ます。	4か月たつころには	・よちよちとあるきだ します。 ・ふわふわのけもすっか りはえそろいます。	6か月ほどで	・すこしずつタケをたべ はじめます。	8～9か月く らいになるまで	・おかあさんのおちちも のみつづけます。	1年はんほど たつと
いつ	どうなるか															
1～2しゅうか んほどたつと	・白と黒のけがはえてきます。															
1か月ほどたつと	・目が見えるようになり ます。															
4か月たつころには	・よちよちとあるきだ します。 ・ふわふわのけもすっか りはえそろいます。															
6か月ほどで	・すこしずつタケをたべ はじめます。															
8～9か月く らいになるまで	・おかあさんのおちちも のみつづけます。															
1年はんほど たつと	・おかあさんのもとをは なれてくらすようにな ります。															

り 図鑑 に ま と め る	(4) 感想を交流する。 (5分)	グ 全	<p>○感想を表す言葉として次のような表現を提示し、自分の感想を明確に表現できるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>感想を表す言葉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・びっくりしました。 ・感動しました。 ・不思議でした。 ・もっと知りたくなりました。 </div> <p>○読み深める視点として次のような表現を提示し、既習内容と比較したり関連付けたりしながら理解を深められるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>読み深める視点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・～と違って ・～と似ている ・～みたい ・～から (なんて) ～と思います。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>〈評価〉</p> <p>A時間的な経過に沿って内容を読み取り、読み深めたことを表現しながら図鑑にまとめている。</p> <p>B時間的な経過に沿って内容を読み取って図鑑にまとめている。</p> <p>Cへの支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「いつ」を表す表現に着目させ、そのときにどうなるかを確認する。 ・写真と叙述を照らし合わせ、内容を理解できるようにする。 (図鑑・発言) </div>
ま と め る	4 学習を振り返る。 (3分) 5 次時の学習について見通しをもつ。 (1分)	個 全	<p>○自己評価の印を付けながら振り返り、学習の成果を実感できるようにする。</p> <p>○次時では図鑑を読み合うことを確認し、意欲や見通しをもたせる。</p>